

講義名		＜実習＞ 二年次 応用①実習 ステアリング整備			
概要と目的		職場レベルの技術を身に付ける 国家試験レベルの知識を身に付ける			
担当者		竹内 章夫、舟坂 義幸	単位数	27 時限	区分 実習
実務経験		カーディーラー等の整備工場において自動車整備の実務を経験した教員がステアリング整備について教育を行う科目。			
講義対象		二年生	時 期	4月～5月	
使用教材		教科書 二級自動車シャシ(P92～98・P102～105) 車両 マツダ・デミオ・DW 系 単体部品 ベーン型オイルポンプ ラック・ピニオン型パワーステアリング ASSY(油圧式)			
到達目標		個人レベルの作業の習得			
成績評価		実技試験・出欠点・平常点 A評価が全体の25%、B評価が45%、C評価が30%を基準とする。			
授業計画					
1	目的 導入 実習ノート作成 二級自動車シャシ(P102～)P/Sの基本点検について				
2	P/Sの基本点検作業(一人一回作業)				
3	車両からのP/SギヤASSY及びP/Sオイルポンプ取り外し作業				
4	車両からのP/SギヤASSY及びP/Sオイルポンプ取り外し作業				
5	車両からのP/SギヤASSY及びP/Sオイルポンプ取り外し作業				
6	車両からのP/SギヤASSY及びP/Sオイルポンプ取り外し作業				
7	車両からのP/SギヤASSY及びP/Sオイルポンプ取り外し作業				
8	実習ノート(P2)P/SギヤASSY及びP/Sオイルポンプスケッチ、P/Sフルードの流れ、作動確認について				
伝達事項等					
校長	所 属				授業資格
	学科長 担当者				学科実習
					あり
					あり

シラバス 自動車整備 科 二級自動車整備士 コース

講 義 名	＜実習＞ 二年次 応用①実習 ステアリング整備				
概要と目的					
担 当 者		単位数		区分	
講義対象		時 期			
使用教材					
到達目標					
成績評価					
授業計画					
9	車両へのP／SギヤASSY及びP／Sオイルポンプ組み付け作業				
10	車両へのP／SギヤASSY及びP／Sオイルポンプ組み付け作業				
11	車両へのP／SギヤASSY及びP／Sオイルポンプ組み付け作業				
12	車両へのP／SギヤASSY及びP／Sオイルポンプ組み付け作				
13	車両へのP／SギヤASSY及びP／Sオイルポンプ組み付け作業				
14	車両へのP／SギヤASSY及びP／Sオイルポンプ組み付け作業				
15	車両へのP／SギヤASSY及びP／Sオイルポンプ組み付け作業 完成検査 エア抜き作業				
16	ベーン型オイルポンプ(単体部品)分解 実習ノート(P3～) 部品名称確認 スケッチ				
伝達事項等					
校長	所 属				
	学科長	担当者			

シラバス 自動車整備 科 二級自動車整備士 コース

講 義 名	＜実習＞ 二年次 応用①実習 ステアリング整備				
概要と目的					
担 当 者		単位数		区分	
講義対象		時 期			
使用教材					
到達目標					
成績評価					
授業計画					
17	実習ノート(P5～)ベーン型オイルポンプの作動 実習ノート(P7～)フローコントロールバルブの作動				
18	実習ノート(P8～)プレッシャリリーフバルブの作動 実習ノート(P9～)エアコントロールバルブの作動				
19	実習ノート(P6～)ベーン型オイルポンプの点検作業 ベーン型オイルポンプの組み付け				
20	ラックピニオン型P／S分解 実習ノート(P10～)部品名称確認 スケッチ				
21	実習ノート(P11～)ラックピニオン型スプールバルブ式作動				
22	ラックピニオン型P／S組み付け				
23	実技試験項目反復練習				
24	実技試験項目反復練習 清掃 まとめ 所感発表				
伝達事項等					
校長	所 属				
	学科長	担当者			

シラバス 自動車整備 科 二級自動車整備士 コース

講 義 名	＜実習＞ 二年次 応用①実習 ステアリング整備				
概要と目的					
担 当 者		単位数		区分	
講義対象		時 期			
使用教材					
到達目標					
成績評価					
授業計画					
25	実技試験				
26	実技試験				
27	実技試験				
伝達事項等					
校長	所 属				
	学科長	担当者			